冬季の 水道管の凍結にご注意ください



冷え込みが厳しい時には、水道管が凍って水が出なくなったり破裂したりすることがあります。最低気温がマイナス 4℃以下になると凍結しやすくなると言われています。水が使えないと食事や朝の身支度など困ってしまいますね。修理にもお金がかかってしまいます。水道が凍ってしまわないように対策をしましょう。

問 上下水道課 上水道係 / ㈱水みらい小諸 ☎ 31-6456

水道管が凍りやすくなるのはこんな時です

- 最低気温がマイナス 4℃以下になるとき
- 旅行などで家を留守にするとき
- 建物の外壁際に露出している水道管
- 北向きの日陰や風当りの強いところの水道管

●凍結を防ぐための対策やポイントは？

① 露出している水道管の保温をする

- 保温材で保温する
- 凍結防止帯（ヒーター）を巻く
- メーターボックス内に、ビニール袋に布や発泡スチロールを詰めて保温する

【注意点】
検針業務が円滑に行えるように、暖かい時期はメーターボックス内に詰めたものは取り除いておいてください。





② 万が一のために水を貯めておく

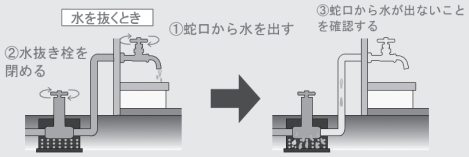
- ペットボトルや浴槽等に水を貯めておく



③ 水抜き栓を使い、水道管の水を抜いておく

- 水抜き栓の位置を確認しておく
- ハンドルなどの動作の確認をしておく

【注意点】
不凍栓を中途半端に閉めたことが原因の漏水が、毎年多数見られます。不凍栓は「全開」または「全閉」状態にしてください。



●保温材や凍結防止帯（ヒーター）の劣化や故障にご注意ください

- ☑ 保温材が破れたり、劣化したりしていませんか？
- ☑ 凍結防止帯を止めているテープがはがれたりしていませんか？
- ☑ コンセントが抜けていませんか？
- ☑ 電源ランプや通電ランプの確認はできていますか？

※分からない場合は説明書をご覧になるか、購入先へ確認してみましょう。



●凍結してしまったときは…

自然にとけるまで待つか、タオルや布をかぶせ、上からゆっくりとぬるま湯（50℃くらい）をかけてとかしてください。または、浴室や洗面所の水道の場合は、部屋を温めてみてください。水が出るようになるかもしれません。それでも水が出ない時は、小諸市指定給水装置工事事業者へ連絡してください。

●漏水してしまったときは…

小諸市指定給水装置工事事業者へ連絡してください。集合住宅にお住まいの方は管理会社へ連絡してください。
※指定給水装置工事事業者一覧は右の二次元コードをご参照ください。

小諸市指定
給水装置工事事業者